

伊勢市水道事業ビジョンの見直しについて

1 これまでの経過

平成31年3月に策定した「伊勢市水道事業ビジョン」の計画期間は、令和元年度から令和10年度の10年間としている。令和5年度は、中間年度にあたることから、これまでの評価と今後の計画を見直すものである。

2 伊勢市水道事業ビジョンの内容

「美し水 つなぐ信頼 伊勢心」を基本理念とし、「持続」「安全」「強靱」の3つの目標をあげ、「老朽管の更新」「水質管理体制の強化」「基幹施設の耐震化」などの事業を実施しており、各目標において定めた業務指標により進捗管理を行っている。

3 伊勢市水道事業ビジョン見直しのポイント

(1) 伊勢市水道事業を取り巻く環境の変化

- 人口・給水量の予測値と実績値との乖離による水需要予測の見直し
- 県営南勢志摩水道用水供給事業や隣接市町との広域連携
- 資材価格や電気料金の高騰
- 施設整備計画の見直し（五十鈴川水源の更新、施設の耐災害性強化対策）
- 水道法の改正

(2) 投資財政計画の見直し

- 令和10年度までの収支の見込みを再検証
- 令和11年度以降の財政収支の見通しを示すとともに、料金改定の必要性について検討

4 今後の予定について

日程	内容
令和5年8月上旬～10月中旬	諮問・審議
令和5年12月	パブリックコメント
令和6年1月上旬	審議